

小細胞肺がんの新規診断マーカーと臨床病理学的特徴の検討：後向き観察研究

1. 研究の対象

当院で小細胞肺がんもしくは神経内分泌腫瘍の診断を受けられた方で、包括的同意が得られて診断や治療のために採取された検体から日常診療に使用された後の残余検体が十分量保管されている方や、研究用検体が採取済みの方を対象とします。

2. 研究目的・方法

小細胞肺がんの新規診断マーカーの実用化を目指すための研究です。小細胞肺がんおよび神経内分泌系腫瘍の診断を受けた患者さんの保存試料を用いて、新規診断マーカーと臨床病理学的特徴や治療効果、予後との関連を明らかにすることを目的とします。

研究実施期間：研究許可日～2024年3月31日

対象症例期間：2010年01月01日～2015年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床病理学的項目：年齢、性別、主な既往症、合併症、喫煙歴、初発診断時のTNM分類、組織分類、組織悪性度（Grade）、PS、治療内容、治療効果、有害事象、など

試料：血液、手術で摘出した組織、生検検査で得られた組織

4. 外部への試料・情報の提供

得られた検体の一部は個人が特定されない状態で東京大学医科学研究所や他の外部検査機関に提供されます。検体は東京大学医科学研究所の共同研究者もしくは外部委託機関を通じて東京大学医科学研究所あるいはその他の外部検査機関へ移送されます。

5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 堀之内 秀仁

東京大学医科学研究所 人癌病院遺伝子分野 村上 善則

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局：

国立がん研究センター中央病院

乳腺・腫瘍内科 矢崎 秀

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511（内線 7259）

研究責任者：

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 堀之内 秀仁

研究代表者：

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 堀之内 秀仁

2019年12月24日 作成 第1版

2020年7月6日 作成 第2版